

第1215号

株式会社 茨城木材相互市場

2021

那珂川NEWS3

ともに築いた65年 感謝を力に新たな挑戦

今後どうなる外材市況

◆北米市況

170万戸を超える住宅着工数を背景に、今後とも継続的に価格は急上昇傾向にあります。3月積のSPF日本向け価格は70000円/m³となっており、2Qには77000円/m³レベルを想定しております。昨年の6~12月の原木価格が高かったため現地に掛かる税金が大幅に高騰しており、今年の6月頃までは価格が下がる見込みはない状況にあります。また現地でも在庫がたまらない状況が続き購買意欲は落ちることなく継続していく見込みです。

HEM原板はシーアラスカ(丸太メーカー)が半永久的に丸太の伐採を辞めると宣言した事から、HEMの丸太が中国に行かなくなり、Canada/HEM製品への注目が集まっている状況です。HEMの丸太の出材も悪い状況が続いております。またコンテナが取れない状況が、更に尾を引いており、すぐさま換金したいカナダ側にとって日本は、一番優先順位の低い先となっています。この様なことから、何社かの海外大手製材メーカーは日本向け製品に関心は無いよう推測されます。

◆欧州市況

欧州材は丸太の不足(虫食い材)が深刻化しており、また大雪の影響から大幅なOffer減となっております。1月2月積でも通常の50%3月4月は20%となると予想されます。USA向けのディメンションは好調で価格も間柱以上の価格で取引されています。欧州材の復活は、年内は見込めません。

◆ロシア市況

大寒波が継続しており、現地からの出材がほとんどない状況が続いている。契約残はあるものの、いつ出てくるかは不透明です。価格も大幅に上がっている状況の中、今後のOfferについては、現地の契約残が片付くまでは出荷をしないと明言されており高値の状況は続きそうです。コロナの影響などもあり生産は引き続き低調なことから、しばらくの間は物不足が続きそうです。

上記の様なことから年内いっぱい輸入製品は、安定供給が難しくなると同時に価格高騰が見込まれます。早めの材料の確認や手配をお願い致します。

*第三面「輸入材コーナー」に関連記事

■わたしたちの使命 (SDGs) (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
–循環型地域環境の創造–

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



創立65周年 一年間のご愛顧に感謝を込めて…

「決算謝恩市」

令和3年3月16日(火)

昼食12時～ セリ13時～

イベント内容



●木材

①現金大抽選会 (当日)

②前売製品抽選会 **特別開催!!**

③茨城県産材推進協議会抽選会 **特別開催!!**

●輸入材 **米松構造材 1棟分お買上げのお客様へ
QUOカードプレゼント!!**

●建材 「創立65周年記念 建材決算セール」

特価品を多数ご用意してお待ちしております！

**新型コロナウイルス対策を実施して開催致します！
皆様のご来市を社員一同お待ちしております！**

伊藤忠建材「新春経営者懇談会」より

2021.1.21

新設住宅着工戸数予測

1.住宅関連 4つの優遇策

1).住宅ローン減税特例措置の延長

2).贈与税非課税枠 期限延長

3).すまい給付金

4).グリーン住宅ポイント 新設

(詳細は2面参照)

[市日予定]

<本社>

3月16日(火) 記念市

<つくば>

3月4日(木) 通常市(中止)
11日(木) 記念市
18日(木) 通常市(中止)
25日(木) 記念市

3/16(火) 決算謝恩市